



ひかり健康保険組合からのお便り

第115話：健診結果はからだのメッセージ

～皆様、健康診断の結果は届きましたか。
健診結果は体のメッセージです。
しっかりと確認して健康管理をしましょう～

健診で行われる検査項目は、
たとえ異常があったとしても自覚症状はなかなか現れません。
自覚症状が現れにくいからこそ健診で自分の健康状態をしっかり把握することが大切です。
健診結果は、日常生活に活かしてこそ意義があります。
G・C判定の方は必ず二次健診を受診してください。
(※二次健診は全額実費になります。かかりつけの医療機関にてご受診ください)

判定区分		意味
A1	異常なし	異常な所見は認められません。
A2	有所見健康	治癒した所見や処置が不要な所見はありますが、日常生活に支障はありません。
A3	生活注意	生活習慣が原因と思われる軽微な所見が認められます。今の段階で生活習慣を改善すると将来の発症を予防することが可能です。
B1	要経過観察	服薬等の医療措置の必要はありませんが、定期的または決められた 期間後に経過を観察する必要があります。
B2	経過観察中	現在、定期的に健康管理専門職により検査を継続中です。
G1	要再検査	データに異常が見られます。 一時的な変動かどうかの確認が必要です。
G2	要精密検査	異常な所見が認められます。 治療が必要かどうか確かめるために 詳しい検査が必要です。
C1	要医療	医師による医療措置が必要です。
C2	加療中	現在加療中で、今後も服薬等の医療措置が必要です。
R1	判定不能	検体不良や描出不良などで判定ができませんでした。

□貧血といわれたら

血色素濃度低下状態です。

貧血になると組織は酸素欠乏状態になり、その結果、朝起きにくい、疲れやすい、めまい頭痛、息切れ、動悸などさまざまな自覚症状がみられます。

しかし、実際には徐々に進行する貧血が多いため、体が適用して自覚症状のないことが多いです。

【予防】

・鉄分含有量の多い食品をとる(豚レバー、鶏レバー、大豆、干ひじき、かつお、あさり)

□コレステロール・中性脂肪が多いといわれたら

高脂血症を招きます。

脂質代謝異常のためにコレステロールや中性脂肪が増加するためにおこる病気です。

自覚症状はありません。

【予防】

- * 高コレステロールの予防 * ①脂肪分を控える ②魚介類の脂肪を多くとる ③食物繊維をとる
- * 高中性脂肪の予防 * ①アルコール類を控える ②炭水化物をとりすぎない ③適度な運動をする
- * 低HDLコレステロールの予防 * ①適度な運動を ②禁煙を ③糖質・脂質の多い食事は控える

□肝機能に異常があるといわれたら

脂肪肝の可能性あります。

食べ過ぎや飲みすぎによって肝臓に中性脂肪やコレステロールが溜まった肝臓の肥満症ともいえる状態です。自覚症状はありません。

【予防】

・脂肪の多い食品は控えめに ・野菜、果物、海藻などを多くとる ・良質なたんぱく食品をとる

『ジェネリック医薬品の使用をお勧めします！』

ジェネリック医薬品とは・・・

皆様の医療費の自己負担を軽減する薬です。

価格は平均すると新薬の約半分。皆様のお薬代負担軽減に貢献！！

値段が安くて効き目は同じ！

ジェネリック医薬品は、厚生労働省が先発医薬品(新薬)と同等と認めた医薬品です。

新薬の特許満了時に、有効成分、効能及び効果が同じ医薬品として

新たに申請され、販売される安価な医薬品です。

※ジェネリック医薬品は医療用医薬品です。

お薬の種類・処方等については、医師・薬剤師の先生にご相談ください※

**ひかり健康保険組合では、
加入者皆様の健康維持・増進を目的とした保健事業を展開していきます。**

■けんこう通信

ご家庭のパソコンへ、保健事業に関するお便りを配信しております。

ご希望の方は、登録のためメールアドレスを添えてinfo@hikarikenpo.or.jp(当組合宛)までお気軽にメールください。

■こころとからだの健康相談

健康に関わるお悩みのときは、「こころとからだの健康相談」

フリーダイヤル0120-835-839(はい参考、はいサンキュウ)を安心してご利用ください。

■ひかり健康保険組合への

ご意見・ご要望はinfo@hikarikenpo.or.jpまでぜひお寄せください。

ひかり健康保険組合 <http://www.hikarikenpo.or.jp>

〒171-0022

東京都豊島区南池袋1丁目16番15号 光センタービル6F

tel: 03-5951-7422 fax: 03-5951-9663

